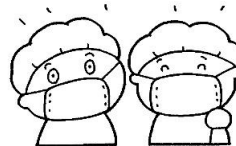


1月 給食だより

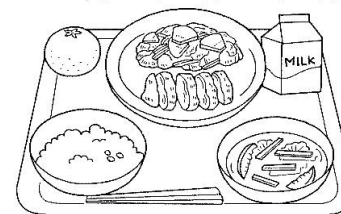


2026年1月
大塚台小 根岸小
栄養職員

新しい年を迎えました。みなさんはどんな冬休みをすごしていましたか？
さて、1月24日から1月30日までは、全国学校給食週間です。いつも食べて
いる給食に目を向けて、給食の役割について考えてみましょう。



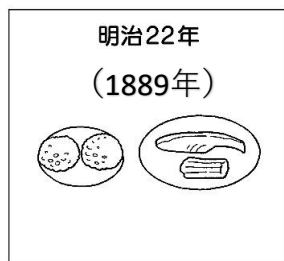
給食は生きた教材



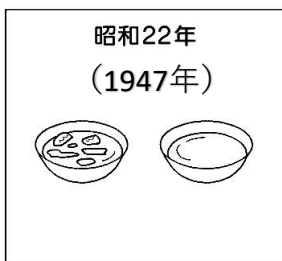
給食の時間では、準備から片づけの実際の活動
をくりかえし行うことで、望ましい食習慣と
食に関する実践力を身につけることができます。

※献立の内容は、独立行政法人日本スポーツ振興
センターの献立レプリカを参考にしています。

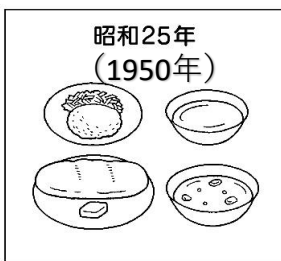
→→→ 学校給食の献立の移りかわり →→→



おにぎり・塩さけ・
菜の漬物



ミルク(脱脂粉乳)・
トマトシチュー



コッペパン・ミルク(脱脂粉乳)・
ポタージュスープ・コロック・
せんキャベツ・マーガリン

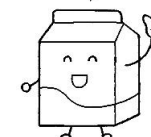


ソフトめんのカレーあん
かけ・牛乳・甘酢あえ・
果物(黄桃)・チーズ



カレーライス・牛乳・塩もみ・
果物(バナナ)・スープ

今の給食と
くらべたり、ご家庭で
給食の思い出を話したり
してみませんか？



横須賀市の給食の歴史

- 1947年 補食給食が始まる。
献立：ぞうすい・味噌汁・ミルク
- 1950年 完全給食が始まる。
- 1966年 脱脂粉乳から今の牛乳にかわる
- 1967年 主食のソフト麺が登場
- 1973年 瓶の牛乳から紙パック牛乳にかわる
- 1982年 米飯給食が始まる
- 2010年 食器が今のPEN食器になる。
- 2017年 給食が始まってから70周年
- 2021年 和食献立の時に、2食ランチ皿とカップ
2つの食器使用が始まる。

知っているかな 学校給食の歴史

学校給食の始まり

日本の学校給食は、明治22年に山形県の私立忠愛小学校において始まったとされています。この給食は、貧しくて生活に困っている子供たちを対象に無償で出されたものでした。現在は、子どもたちの健康や体力の向上を図ること、そして教材としての役割があります。



脱脂粉乳って何？

脱脂粉乳は、牛乳の脂肪分を除き、乾燥させて粉にしたものです。現在も「スキムミルク」として販売されています。学校給食は戦争で一時中断となりましたが、太平洋戦争後、食料不足で苦しむ子どもたちのためにアメリカなどからの脱脂粉乳などの援助物資を受けて再開することができました。



